



## 2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月8日

上場会社名 藤倉化成株式会社

上場取引所 東

コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 下田 善三

TEL 03-3436-1101

四半期報告書提出予定日 2019年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	42,403	2.5	2,478	22.9	2,654	19.8	1,683	7.8
2018年3月期第3四半期	43,497	9.1	2,016	18.3	2,215	17.4	1,562	10.2

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1,298百万円 ( 36.1%) 2018年3月期第3四半期 2,030百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	52.89	
2018年3月期第3四半期	49.06	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	52,060	36,055	63.9
2018年3月期	51,894	35,391	62.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 33,248百万円 2018年3月期 32,506百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		8.00		8.00	16.00
2019年3月期		8.00			
2019年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	4.5	3,000	15.9	3,100	10.4	2,000	0.0	62.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	32,716,878 株	2018年3月期	32,716,878 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	887,714 株	2018年3月期	887,711 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	31,829,166 株	2018年3月期3Q	31,829,167 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、記録的な豪雨や台風、地震などといった自然災害が相次いで発生いたしました。設備投資の拡大や、人手不足を背景とした雇用情勢・所得環境の改善などにより、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外経済におきましては、米中貿易摩擦の激化や中国経済の減速など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は424億3百万円（前年同期比2.5%減）となり、営業利益は24億78百万円（同22.9%増）、経常利益は26億54百万円（同19.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億83百万円（同7.8%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』など）を取扱うコーティング部門におきましては、主力の自動車向け市場において、欧州における需要の減少があったものの、ASEAN諸国及び国内での需要が堅調に推移するなど、売上高は前年同期と比べほぼ横這いとなりました。

この結果、売上高は183億98百万円（同0.6%増）となり、営業利益は12億88百万円（同10.4%減）となりました。

#### ② 塗料

建築用塗料を取扱う塗料部門におきましては、新製品の需要が順調に推移するなど販売の拡大が引き続いており、売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

この結果、売上高は98億78百万円（同1.3%増）となり、営業利益は7億16百万円（同8.5%増）となりました。

#### ③ 電子材料

導電性ペースト材（『ドータイト』）などを取扱う電子材料部門におきましては、国際的な価格競争の激化などにより、アジア市場における需要が低調に推移するなど、売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は21億22百万円（同4.9%減）となり、営業利益は71百万円（同18.4%減）となりました。

#### ④ 化成品

トナー用レジン、樹脂ベース（『アクリベース』）やメディカル材料などを取扱う化成品部門におきましては、メディカル材料分野における需要が好調に推移いたしました。トナー用レジン分野における需要の落ち込みが大きく影響するなど、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は29億83百万円（同2.0%減）となり、営業利益は2億29百万円（同2.1%減）となりました。

#### ⑤ 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱うアクリル樹脂の原材料・加工品の販売におきましては、液晶テレビ分野における技術革新等が進行するなど、関連製品の需要が減退し、売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は91億22百万円（同11.2%減）となり、営業利益は1億74百万円（前年同四半期は営業損失4億2百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債・純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1億66百万円（前連結会計年度末比0.3%）増加し、520億60百万円となりました。

① 流動資産

現金及び預金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ5億96百万円（同1.9%）増加し、314億94百万円となりました。

② 固定資産

投資有価証券の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ4億29百万円（同2.0%）減少し、205億66百万円となりました。

③ 流動負債

1年内償還予定の社債の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ4億71百万円（同3.5%）減少し、129億97百万円となりました。

④ 固定負債

リース債務の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ27百万円（同0.9%）減少し、30億8百万円となりました。

⑤ 純資産

利益剰余金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ6億64百万円（同1.9%）増加し、360億55百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の62.6%から63.9%へと1.3ポイント増加となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より23円32銭増加し、1,044円57銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期の連結業績予想は、2018年5月11日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	12,748,775	13,126,191
受取手形及び売掛金	12,059,228	11,961,319
商品及び製品	3,550,216	3,501,888
仕掛品	52,873	77,936
原材料及び貯蔵品	2,039,337	2,367,579
その他	667,738	583,506
貸倒引当金	△220,088	△124,653
流動資産合計	30,898,079	31,493,766
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	11,222,956	11,634,269
減価償却累計額	△6,036,985	△6,270,740
建物及び構築物 (純額)	5,185,971	5,363,529
機械装置及び運搬具	13,453,651	13,740,034
減価償却累計額	△10,964,173	△11,281,382
機械装置及び運搬具 (純額)	2,489,478	2,458,652
工具、器具及び備品	4,410,949	4,741,568
減価償却累計額	△3,612,801	△3,766,633
工具、器具及び備品 (純額)	798,148	974,935
土地	4,558,844	4,559,527
リース資産	260,269	279,058
減価償却累計額	△158,157	△189,921
リース資産 (純額)	102,112	89,137
建設仮勘定	332,132	129,787
有形固定資産合計	13,466,685	13,575,567
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	411,907	294,935
その他	1,143,455	1,058,421
無形固定資産合計	1,555,362	1,353,356
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,855,093	2,384,465
長期貸付金	28,061	24,855
繰延税金資産	507,763	549,577
その他	3,020,881	3,116,915
貸倒引当金	△438,121	△438,421
投資その他の資産合計	5,973,677	5,637,391
固定資産合計	20,995,724	20,566,314
資産合計	51,893,803	52,060,080

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,441,289	7,604,383
短期借入金	2,393,520	2,592,052
1年内償還予定の社債	500,000	-
未払法人税等	366,650	216,349
未払費用	1,049,801	1,114,708
賞与引当金	573,682	407,268
リース債務	50,897	42,937
その他	1,091,458	1,019,076
流動負債合計	13,467,297	12,996,773
固定負債		
繰延税金負債	61,605	59,404
退職給付に係る負債	2,498,664	2,495,803
長期未払金	132,730	131,143
リース債務	69,013	47,864
その他	273,099	273,617
固定負債合計	3,035,111	3,007,831
負債合計	16,502,408	16,004,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,040,199	5,040,199
利益剰余金	20,974,037	22,241,769
自己株式	△524,974	△524,976
株主資本合計	30,841,383	32,109,113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	747,709	357,799
為替換算調整勘定	1,357,644	1,206,505
退職給付に係る調整累計額	△441,060	△425,548
その他の包括利益累計額合計	1,664,293	1,138,756
非支配株主持分	2,885,719	2,807,607
純資産合計	35,391,395	36,055,476
負債純資産合計	51,893,803	52,060,080

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	43,496,678	42,402,602
売上原価	30,737,181	29,725,679
売上総利益	12,759,497	12,676,923
販売費及び一般管理費	10,743,171	10,199,234
営業利益	2,016,326	2,477,689
営業外収益		
受取利息	34,380	42,114
受取配当金	69,355	43,312
固定資産賃貸料	54,639	51,981
持分法による投資利益	47,096	94,074
その他	62,920	79,992
営業外収益合計	268,390	311,473
営業外費用		
支払利息	27,957	28,358
為替差損	4,027	69,951
その他	38,209	36,984
営業外費用合計	70,193	135,293
経常利益	2,214,523	2,653,869
特別損失		
退職給付制度終了損	35,217	-
特別損失合計	35,217	-
税金等調整前四半期純利益	2,179,306	2,653,869
法人税、住民税及び事業税	629,752	657,063
法人税等調整額	47,763	124,477
法人税等合計	677,515	781,540
四半期純利益	1,501,791	1,872,329
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△59,711	188,839
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,561,502	1,683,490

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,501,791	1,872,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	442,811	△391,066
為替換算調整勘定	51,749	△144,073
退職給付に係る調整額	11,528	15,512
持分法適用会社に対する持分相当額	22,573	△54,698
その他の包括利益合計	528,661	△574,325
四半期包括利益	2,030,452	1,298,004
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,047,815	1,157,953
非支配株主に係る四半期包括利益	△17,363	140,051

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
外部顧客への売上高	18,279,993	9,747,255	2,205,833	3,043,260	10,220,337	43,496,678
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	66	24,310	266	57,296	81,938
計	18,279,993	9,747,321	2,230,143	3,043,526	10,277,633	43,578,616
セグメント利益又 は損失(△)	1,436,989	659,988	86,816	234,050	△401,565	2,016,278

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,016,278
セグメント間取引消去	48
四半期連結損益計算書の営業利益	2,016,326

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
外部顧客への売上高	18,397,536	9,878,228	2,086,922	2,982,775	9,057,141	42,402,602
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	34,954	223	64,849	100,026
計	18,397,536	9,878,228	2,121,876	2,982,998	9,121,990	42,502,628
セグメント利益	1,287,895	716,335	70,800	229,102	173,758	2,477,890

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,477,890
セグメント間取引消去	△201
四半期連結損益計算書の営業利益	2,477,689

(重要な後発事象)

該当事項はありません。